

日光バスハイク

2013年10月20日
リーダー:伊藤松雄



仰天!ビックリ!びっくり仰天の「お粗松・欲張り山行記」

仰天! 紅葉最盛期なのに、東北道・日光宇都宮道路を走るのは我が遊友だけ。普段でもイロハ坂はノロノロなのに、ここもス~イ~スイ。

ビックリ! イロハ坂の葉が色づいていない、しかも、枯ようとしている。人生50年というが「50年間生きてきて、」このような状態のイロハ坂は初めて。中禅寺湖畔もしかり、戦場ヶ原も…。

さらに、びっくり仰天! 2週間後に訪ねた紅葉屈指の名所「鳴子温泉・鳴子峡」の紅葉も日光の手前・今市。

数ヶ月前、「TOKYO」の響きが世界中を駆け巡って、日本人はいまだに浮かれている。そこに先日、我が国に与えられたのが、特別賞の「化石賞」

「化石賞?」 山々や自然、地球を愛する人なら誰もが危惧する温暖化ガス。

その削減を求めての「国連気候枠組み条約第19回締約国会議」で、『日本は温暖化を放棄している』と、与えられた特別の響きがある不名誉な特別賞。だが、日本に不都合なことは国民に知らせない、我が国とマスコミの優秀さ。

なあ~んて、お堅い話は嫌がられるので、日光・結構にリターン。

異常気象に憂いながら、小雨に煙る八丁出島を見下ろす第一駐車場に着くと、眼下に八丁出島が広がる…。よし! 半月山に行こうと、スパツ・雨具を着装して、イザ!!。が、第2駐車場に着くと白い霧が背後から押し寄せて、霧は雨を呼びこんだ。「だめだ…こりゃあ!」と、半月山に登るのをあきらめていると、雨装備を終えた会員の皆様が降車。「このぐらいの雨なら大丈夫ですよ」「登らないの?」。リーダーが悩む瞬間だ。私が決断しないと動搖は広がる…。「登るのを止めます」と、車中に。

バスは下って、先ほどの第一駐車場に戻ると雨。さらに進むと本降りに。

山に登れば苦労することはないが、コースを変えると、「次はどこに行こうか?」と悩む、錢にならない『因果な商売』だ。

しかも、立木観音での入館料とお賽銭。「山に登れば金は出ないの



に…」とケチな性分がもたげる。そのせいか、妙義山ゆきをキャンセルする、風邪のご利益があった。『さわらぬ神(仏)にたたりなし』。ごもつとも。

さて次は…と、竜頭ノ滝、湯滝、松島さん御贔屓の「三本松茶屋」に立ち寄っての昼食。寒くても、昼食には冷たい健康飲料水が登場する。

白樺に似たダケカンバをツマに、五臓六腑にゴクッゴクッと、茶色の水と白い泡の健康水が沁み入る。ガラス窓に映る戦場ヶ原は白い霧に覆われて幻想的。♪ 涙はてなし雪より白い 花より白い君故かなし

あはれ少女よ 霧の中の少女 ♪ 久保浩の歌の一節がよぎってマッタリ。すると「出発でーす」子腹を満たしたバスは、山を下って菓子工場にタマリ漬店とロマンチック湯に。

しかし、『明智平から半月山に。八丁出島を見て紅葉の社山に』という今回のメイン山行が「誤表示」に。でも、偽りから生じた「誤表示」ではない、と『消費者』の会員様は百も承知。ホッとするやら、あっちこっちに行ってと騒ぐ、慌ただしい1日。満足できなかった方々には、『済みません・ました』

では総会でお会いしましょう。

10月山行リーダー 伊藤松雄

10月バスハイク【日光】に参加して／戸邊 茂雄

10月20日(日)、日光バスハイクに参加しました。当初は半月山、社山を登る山行の予定でしたが、雨天のため観光になってしまいました。

朝5:45にせんげん台、6:05に春日部で合計29人がバスに乗車して出発しました。今回のドライバーは初顔の大川さんです。6:32に久喜IC、7:38に宇都宮ICと車はいたって順調に進みました。天気が良ければ紅葉シーズンの今頃は渋滞覚悟ですが、雨のためスイスイ進みました。8:25にいよいよ坂の途中にある明智平に到着。天気が良ければロープウェイに乗り、華厳の滝などを眺める予定でしたが、雨で見晴らしが悪く断念しました。次に向かった先は半月山の駐車場です。9:03に第1駐車場、9:15に第2駐車場に着きました。バスの中で雨具を着けて登る準備はしたのですが、雨で見晴らしも悪く、やはり断念しました。そして、日光山中禪寺(立木観音堂)まで戻り、9:40～10:30まで立木観音を見学しました。立木のままに手彫りした千手観音が祭られています。拝観料は団体割引で¥450でした。次に向かった先は竜頭の滝です。10:40～11:05まで雨の中、竜頭の滝を見学しました。駐車場も空いておりました。更に向かった先は湯滝です。11:20～11:35まで雨の中、湯滝を見学しました。整理員がいて1列に並んでの見学ですが、すいておりました。この後は、昼食を食べに三本松茶屋に戻りました。リーダーの松島さんが知り合いという事で30名分の席を予約していただきましたが、お昼時なので大変混雑しておりました。お蕎麦を注文し、ビール、日本酒を頂きました。三本松茶屋で11:40～13:10まで1時間半ほどお昼休憩をして本日の観光が終了しました。

次は温泉です。「ろまんちく村に行きました。15:25～16:35まで温泉で暖まりましたが、大変混雑しておりました。入浴料は¥400でした。この後はコンビニでお酒類を買って帰路となります。帰りは行きと異なり多少渋滞しました。それでも18:40に久喜IC、19:10に春日部に到着です。春日部に着いてから清算に時間がかかりバスの中に30分居って、20:00にせんげ



↑立木観音堂の境内にて



↑三本松茶屋で昼食。

ん台に着きました。いつもはここで反省会を行うのですが、気分がすぐれなかったのでまっすぐに帰宅しました。バスの中で一口も飲まず、反省会もしなかったのは今回が初めてですが、帰宅してからは何ともありませんでした。車酔いか、湯あたりか、原因不明です。ご心配おかけしました。

先月の谷川岳に続き、2か月連続で雨にたたられました。自然には逆らえません。悪天候の中で、臨機応変に対応してくださった伊藤リーダーと松島リーダー、面倒な会計を担当された岡本(奈)さん、梅沢さんはじめ皆様ありがとうございました。来月の山行(表妙義中間道)は都合(法事)により欠席します。入会以来、初めての不参加で残念です。



↑竜頭の滝の前で。

12月山行の案内

亀山湖バスハイク／リーダー：佐藤 きよみ

日本で一番遅いと言われる房総の紅葉の名所亀山湖へのバスハイクです。その後、近くのキャンプ場にて忘年会を兼ねた豚汁パーティーで楽しめます。当日はちょうど東大演習林の秋の一般公開に当たりますので、1時間ほどのんびり歩きたいと思います。

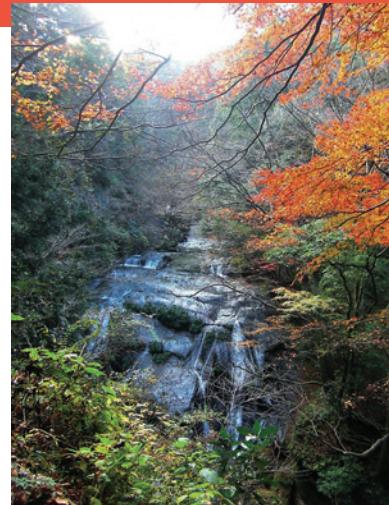
【日時】 12月1日(日)

【集合】 春日部 6時00分／せんげん台 6時15分

【コース】 亀山湖、東大演習林 ※今回の山行は入浴の予定はありません。

【持ち物】 お椀、箸、カップ、お湯 300CC 以上、昼食(少量)

【申込み】 今回 45 人乗りバスで席に余裕がありますので会員の家族の参加をお待ちしています。希望者はリーダーまで連絡してください。



↑東大演習林の中にある黒滝